令和6年度

まちかどミーティング　町内会からの要望事項

実施年月日	令和6年9月24日（火）
まちかどミーティング地区名	植苗
（地区構成 町内会（自治会）名）	植苗町内会連合会
会　　場	植苗ファミリーセンター

令和６年度　まちかどミーティング町内会からの要望事項

植苗地区

令和6年9月24日(火)　植苗ファミリーセンター

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
1	**【植苗・美沢地区の市街化調整区域の見直しについて】** **植苗町内会連合会** 人口減少、少子高齢化が進む中、植苗、美沢地区の人口増加対策や植苗駅周辺の防犯対策の観点からも、星ヶ丘団地周辺から植苗駅までの植苗停車場導線の沿道両側100ｍについて、住宅建設が可能となる区域の拡大を要望します。 また、千歳市へのラピダス進出に伴い、関連企業の立地や従業員の住宅が建設できるよう、道道新千歳空港線から植苗墓地までの国道36号線沿いの両側について、市街化調整区域の見直しについて要望いたします。	植苗停車場道線沿道を住宅建設可能区域へ拡大することは、星ヶ丘団地内の住宅新築状況を注視しながら、適宜関係機関と協議してまいります。 また、国道36号沿道の市街化調整区域見直しは、人口減少が進行する本市の状況下では非常に難しいものと考えておりますが、ラピダス社の進出に連動し、本市への展開も大いに期待されますので、引き続き国や北海道と協議してまいります。	B	総合政策部 まちづくり推進課
2	**【国道36号線及び道道新千歳空港線の街灯設置について】** **植苗町内会連合会** 国道36号線の道の駅からモダ石油の区間及び道道新千歳空港線に街灯が無いため、夜間は暗く、車と鹿の衝突事故が後を絶ちません。 この区間に街路灯の設置を要望します。	国道36号の管理者である北海道開発局室蘭開発建設部と道道新千歳空港線の管理者である北海道胆振総合振興局室蘭建設管理部からは、道路照明灯は設置基準等により、道路構造・沿道状況・交通量等を勘案し、設置の必要がある区間・箇所に設置しており、例えば、信号機の設置された交差点や橋梁前後、踏切、同一箇所で夜間の事故が多発している場所等に設置しているところであり、当該路線については、これら必要な箇所に設置されていると考えておりますが、今後も夜間の事故が同じ場所で多発する場合などは、必要に応じ設置を検討してまいりたいとの回答をいただいております。市といたしましても、照明灯の設置について今後も継続的に検討していただくよう、引き続き要望してまいります。	B	都市建設部 維持課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
3	**【国道36号線と道道新千歳空港線交差点の中央分離帯の草刈りについて】** **植苗町内会連合会** 国道36号線と道道新千歳空港線の交差点付近の中央分離帯は、夏になると雑草が伸び対向車が全く見えない状況となり大変危険です。 この区間の中央分離帯の草刈りを要望します。	国道36号の管理者である北海道開発局室蘭開発建設部からは、交通安全上必要な箇所について実施しているところであり、ご要望の箇所においては、草刈りは完了しているとの回答をいただいております。	A	都市建設部 維持課
4	**【カヌー問題の早期解決について】** **植苗町内会連合会** 美々川でのカヌー利用について、一部の業者が新植苗橋から下流に乗り入れて、今もなお営業を行っております。市は業者と複数回にわたり協議を行っていると聞いておりますが、一向に改善されておりません。 市の説明では、団体客の下流への利用は行っていないとのことでありますが、依然として個人客は下流に乗り入れてるため、環境への影響が懸念されることからカヌー問題の早期解決を要望いたします。	美々川のカヌー利用につきましては、自然環境を守る観点から、様々なご意見をいただいておりますが、河川法ではカヌー利用を規制することはできず、市から一部事業者に対する「新植苗橋の下流域でカヌー利用をしないこと」の要請についても、法的に問題がないとの理由で、理解が得られない状況でございます。 美々川やウトナイ湖は、豊かな自然に恵まれ、様々な動植物が生息する大変貴重なエリアとして後世に残していく必要があります。 このため、本年8月には、人と自然が共生し、将来にわたって持続可能なものとなるよう、植苗・美沢地区の皆様を対象とした「ウトナイ湖・美々川周辺の自然環境に関する勉強会」を開催したところであり、今後も早期解決に向け、事業者との交渉と合わせて、様々な視点から取組んでまいります。	B	環境衛生部 環境生活課 総合政策部 空港政策課 産業経済部 観光振興課 都市建設部 維持課

要望番号	要　望　事　項	取 組 状 況 等	反映区分	担 当 部 課
5	**【IRの誘致について】** **植苗町内会連合会** 鈴木北海道知事のIR誘致見送りから４年が過ぎ、千歳にラピダスが進出するなど、状況も変わりました。地域経済の活性化のため、IRが実現するよう誘致活動に再び挑戦して頂けるよう要望いたします。	本市では人口減少と少子高齢化が進む中、IRによる新たな雇用の創出や地域経済の活性化に期待をしているところであり、北海道の観光産業の発展に向けた新しい装置としても重要なものであると認識しております。 IR誘致に対する取組展開に向け、北海道と逐次協議を重ねているところでありますが、今後の誘致活動において、植苗地域住民の皆さまのお力が必要な場面が生じた際には、ぜひとも御協力いただければ幸いでございます。	B	総合政策部 未来創造戦略室

「市政への反映区分」

反映区分	記号	内容
提言等の趣旨に沿って措置したもの	A	（１）質問、照会等の内容であり、回答によりその趣旨を満たしたもの （２）意見提言の趣旨に沿い、現行制度等で措置し、提言等の趣旨を満たしたもの （３）行政組織、各種団体等との連絡、調整等を要し、調整等により提言の趣旨を満たしたもの （４）当該年度中に事業が完了し、提言等の趣旨を満たすもの （５）その他上記に類するもの ※当該年度中に完了しないものは含めない。
実現に向けて努力しているもの	B	（１）実現に向けて努力しているが、現段階での提言の趣旨を満たしていないもの （２）国、道等へ実現に向けて、市として要望、提案を行うなどしているもの （３）事業に着手（当該年度中に着手予定を含む）しているが、当該年度中に完了しないもの （４）その他上記に類するもの
その他	C	（１）現時点では、実現することが難しいもの （２）市として要望、提案を行うなどしているが、現時点では見通しが立たないもの （３）市の行政にはなじまないもの （４）その他上記に類するもの